

第11回日本遺伝子診療学会
遺伝子診断・検査技術推進フォーラム 公開シンポジウム 2021

ゲノム医療の最前線

2021年12月2日(木) 9:50~17:15

受付開始 9:20

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 <https://solacity.jp/access/>

ハイブリッド開催

—— オンデマンド配信期間 ——

2021年12月9日(木) ▶▶ 2022年1月8日(土)

2022年1月8日(土)まで
参加登録を受付けております。
http://www.gene-dt.jp/frame/t_forum.html
取得可能単位も、こちらでご確認いただけます。



主催 日本遺伝子診療学会 遺伝子診断・検査技術推進フォーラム実行委員会

参加費

学会会員：5000 円 非会員：7000 円(事前予約)・8000 円(当日以降) 学生：無料(要参加登録)

9:50 ~ 10:00 開会の挨拶

中山 智祥 日本遺伝子診療学会 理事長

10:00 ~ 11:30 第1部

がんゲノム医療のさらなる進展とチャレンジ

座長 松下 一之 千葉大学医学部附属病院 検査部部長 / 遺伝子診療部 診療教授
座長 谷口 充 シスメックス株式会社 LS 事業本部 本部長

- ① リキッドバイオプシーの実装にあたって
西尾 和人 近畿大学医学部 ゲノム生物学教室 教授
- ② エキスパートパネルの標準化について
角南 久仁子 国立がん研究センター中央病院 臨床検査科
- ③ 受け皿試験、患者申出療養について
山本 昇 国立がん研究センター中央病院 先端医療科長

11:30 ~ 11:40 休憩

11:40 ~ 12:30 第2部

教育講演

座長 中谷 中 三重大学ゲノム医療部 客員教授
伊賀市立上野総合市民病院 伊賀市健診センター長

全ゲノム解析のさらなる推進に向けた現在の取り組み

中釜 斉 国立がん研究センター 理事長

12:30 ~ 12:40 休憩

12:40 ~ 13:20 ランチョン・セミナー

座長 小杉 眞司 京都大学大学院医学研究科 医療倫理学・遺伝医療学 教授

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」
改定とガイダンスの公表
加えて今後予定される個人情報保護法改定との関係について

横野 恵 早稲田大学 社会科学部 准教授

13:20 ~ 13:30 休憩

13:30 ~ 15:00 第3部

NIPTの現状と課題

座長 堤 正好 一般社団法人 日本衛生検査所協会 理事 顧問

- ① 行政の立場からの課題
上出 泰山 厚生労働省子ども家庭局母子保健課課長補佐
- ② 小児科医の立場からの課題
和田 和子 大阪母子医療センター 新生児科 主任部長
- ③ 妊婦の血液による出生前検査
～ガイドラインを作成する専門職の倫理～
齋藤 有紀子 北里大学医学部附属 医学教育研究開発センター 医学原論研究部門 准教授

講師3名による質疑応答

講師3名

15:00 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 17:10 第4部

難病等の遺伝学的検査の提供体制

- 座長 渡邊 淳 金沢大学附属病院 遺伝診療部 部長・教授
座長 横田 浩充 慶應義塾大学病院 臨床検査技術室 室長
- ① 「難病領域の遺伝学的検査の指針」について
難波 栄二 鳥取大学 研究推進機構 研究戦略室 室長 同医学部附属病院遺伝子診療科 科長
 - ② 難病等の遺伝子解析研究と診療の峻別について
要 匡 国立成育医療研究センター ゲノム医療研究部 部長
 - ③ 令和4年度診療報酬改定に向けて
黒澤 健司 神奈川県立こども医療センター 遺伝科 部長
(日本人類遺伝学会保険委員会委員長)
 - ④ アカデミアと企業の連携を通じた遺伝学的検査の実現にむけて
小崎 健次郎 慶應義塾大学 医学部 臨床遺伝学センター 教授

17:10 ~ 17:15 閉会の挨拶

青木 洋子 日本遺伝子診療学会 副理事長

シンポジウム事務局・連絡先
株式会社メイプロジェクト

〒104-0033 東京都中央区新川1-5-19 茅場町長岡ビル6階
Phone: 03-6264-9071 Fax: 03-6264-8344 Email: jsgdtsympo@may-pro.net